

保護者の皆様へ

文部科学省から、児童の自殺予防に関する通知が届きました。

長期休業日明けの8月下旬から9月上旬にかけては、全国的に児童の自殺が増加する傾向にあり、この時期には、不安や悩みを抱える児童等が増えることが考えられます。

つきましては、以下の文部科学大臣メッセージをお子様といっしょにお読みいただくとともに、お子様の様子に注意を払っていただき、家庭での見守りをお願いいたします。もし、お子様の様子で不安がある場合には、学級担任にご相談ください。

なお、2学期のスタートとなる8月29日（火）には、印刷したものを配布する予定です。

小学生のみなさんへ
～不安や悩みがあったら話してみよう～

もうすぐ夏休みが終わりますが、みなさんはどんな気持ちでしょうか。学校で久しぶりに友達と話をしたり、みんなで勉強したりできるのが楽しみな人もいれば、もしかすると、いつもの生活や学校生活に困ったことや嫌なことがある人、学校が始まるのが不安な人もいるかもしれません。

みなさんだけではなく、だれにでも不安やなやみはあるものです。不安やなやみがあるときは、一人でかかえこまず、家族や先生、学校のスクールカウンセラー、友達など、しんらいできる人になやみを話してみませんか。

どうしても周りの人に話しづらいときには、電話やメール、ネットで相談できる窓口もあります。人に相談することは決してはずかしいことではなく、生きていくうえでとても大切なことです。ためらわずにまずは相談してみましよう。

もし、あなたの周りに元気がない友達がいたら、ぜひ積極的に声をかけて、しんらいできる大人につないであげてください。また、身近に相談できる場所としてどんなところがあるのか調べてみましょう。

令和5年8月
文部科学大臣 永岡 桂子